

保健福祉情報さいわい

2024年
2月号

発行：幸区役所 〒212-8570 川崎市幸区戸手本町1-11-1
窓口（電話）取扱時間：平日8:30～17:00〔土日祝日・年末年始は休庁〕
昼休み窓口業務については、各担当者にお問合せください。

●お問合せ：地域ケア推進課 電話 044-556-6730

保健福祉情報さいわいは、年2回発行しています。

特集

IDOBATA SPACE に いらっしゃい!!

- 2 IDOBATA SPACE にいらっしゃい!!
- 3 はぴ☆ボラで学校ではできない体験を
多文化フェスタでいろいろな国の文化
と触れ合おう!!
- 4 令和5年度 幸区こども・子育て講演会
あかちゃん銭湯でコンニチワ!
- 5 スポマル! さいわい
ペットの飼い主のみなさん
“防災手帳”持っていますか?
- 6 輸血用血液の在庫が
非常に厳しい状況です
- 7 高齢・障害 役立つ制度のガイドブック
令和5年度 幸区児童虐待防止推進
月間啓発講演会の動画配信
みんなで子育てフェアさいわい
大盛況でした!
- 8 第6回 #想いをつなぐ



今までに開催した
ワークショップを一部ご紹介!

バルーン
アート

大根ほり

IDOBATA SPACEに いらっしやい!!

「#想いをつなぐ」(p8)にて
実施団体「まことさがし」代表・
沼田さんにインタビュー!

イベント等の予定は、
IDOBATA SPACE内の
カレンダーを見てね!

子どもの
寺子屋&
ボード
ゲーム会

工作
ひろば

オカリナ
の音色を
きいてみま
せんか

居間のちゃぶ台を囲むような、
誰もが集まる場所、気軽に立ち
寄れて、安心できる空間。
それが幸市民館にある透明なス
ペース「IDOBATA SPACE」です。
だけど、どこか刺激的で、つい
参加したくなるイベントや日替
わりのワークショップなどが開
催されています。
足を踏み入ることで、
おのずと元気になれる
場所…ぜひお気軽にい
らしてください!

IDOBATA SPACEは、地域の方たちの企画・運営によって成り立っています。
みんなの居場所をあなたのアイデアで盛り上げませんか?

企画募集から実施までの流れ

- 1 フォームにより
アイデアを提出
- 2 実行委員会で
提案内容を確認
- 3 提案者・実行委員会・
市民館職員で打ち合わせ
- 4 実施



YouTube
でも特集され
ました!



■ お問い合わせ：幸市民館 電話 044-541-3910 FAX 044-555-8224

はぴ☆ボラで学校ではできない体験を

中高生のためのボランティアプログラム「はぴ☆ボラ」(さいわいはッピーボランティア)が、2年ぶりに募集を開始しました!

地域のさまざまな世代や職業の人と一緒に活動する貴重な経験は、きっとこれからの人生において役に立つはずです。



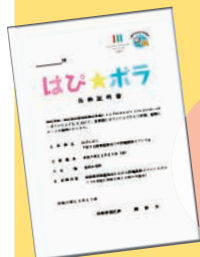
大きな絵本をみんなの前で読むなんて、初めてだったのでドキドキしました。小さな子ども達が楽しそうにしていたので、元気をもらいました。



《体験した方より》

ご応募お待ちしております!

活動終了後には活動証明書をお渡しします!



「地域子育て支援センターふるいちば」のお手伝い

地域子育て支援センターふるいちばに遊びに来る親子の受付や遊びのコーナーの補助など、地域の親子と交流しながら育児や子育て支援について学びましょう。

- 日時** 毎月第3土曜日 9:30 ~ 16:00
- 人数** 各回3名程度【先着順】
- 場所** 地域子育て支援センターふるいちば
- 申込期日** 開催月の1日

実施メニューは随時募集中!

申込や詳しい内容は幸区のHPから!



■ お問い合わせ：地域ケア推進課 電話 044-556-6730 FAX 044-556-6659

多文化フェスタで いろいろな国の文化と触れ合おう!!

入場無料

申込不要

いろいろな国の人たちが、自国の文化を紹介しながら交流するお祭りです。演奏やダンス、いろいろな国の料理やカフェ、子どもが参加できるコーナーもあります。

※内容は変更される場合があります。詳細は幸市民館のホームページやチラシをご覧ください。

- 内容** ダンスや歌などの発表
- 世界のお茶を味わうカフェ**
- いろいろな国の食べ物の販売**
- 体験コーナーなど**
- いろいろな出し物を用意してお待ちしています!**

- 日時** 2月17日(土) 10:00~16:00
- 会場** 幸市民館
- 対象** 関心のある方ならどなたでも!
- 主催** 幸区多文化共生推進事業実行委員会、川崎市(幸区役所)



■ お問い合わせ：幸市民館 電話 044-541-3910 FAX 044-555-8224

令和5年度 幸区子ども・子育て講演会

子どもの貧困について考えよう

子どもを取り巻く複合的な課題と 子どもの居場所の役割

講師：今井 久子氏（認定 NPO 法人キッズドア執行役員）

子どもの貧困について、考えたことはありますか。
子どもの貧困を切り口に、今の子どもたちに何が起きているのか、
皆さんと一緒に考えてみませんか。

日時 3月2日(土) 14:00～16:00

会場 幸区役所 4 階会議室

参加方法 会場参加もしくはオンライン (Zoom) での参加

申込方法 2月1日(木)～3月1日(金)まで区 HP にて



■ お問い合わせ：地域ケア推進課 電話 044-556-6730 FAX 044-556-6659



あかちゃん銭湯でコンニチワ!

幸区赤十字奉仕団では、子育てしやすい環境をつくるために、銭湯を拠点とした「子育て支援」に取り組んでいます。昔、銭湯で行なわれていたように入浴後の赤ちゃんを地域のボランティアが預かりますので、お母さんには、その間、ゆっくりと入浴してもらいます。入浴前には、衛生の話や親子遊びなど(30分程度)も行います。

日時 3月12日(火) 10:30～12:30

※ 10:20 までに受付してください。

場所 多賀良湯 (下平間 223)

持ち物 石鹸、シャンプー、バスタオル、オムツ、着替えなど入浴できる準備、ごみ袋 (オムツはお持ち帰りください)、飲み物

費用 お子さん 1 人につき 150 円 (保険料込)

申込期間 2月16日(金)～3月7日(木) **10組 先着順**

※キャンセルされる場合はお電話にてご連絡ください。

申込方法 申込フォームにて <https://logoform.jp/form/FUQz/270239>

■主催 幸区赤十字奉仕団 ■協力 川崎市南部浴場商業協同組合・浴場組合幸会



参加してみませんか?



- 鹿島田駅から徒歩10分
- 下平間バス停
- 東急バス 川31 川崎市バス33・34
- 古市場交番前バス停
- 川崎市バス 川73・74・75系統
- 下平間住宅前バス停
- 川崎市バス 川71系統



■ お問い合わせ：地域ケア推進課 電話 044-556-6643 FAX 044-556-6659

スポマル! さいわい

親子で楽しめるバスケットボール、ボッチャ体験や筋肉量と体脂肪量の測定で自分の身体の健康状態を知って、どんな運動をすればいいか、教えてもらえる体験（インボディ）など、子どもだけでなく、大人も一緒に身体を動かして楽しめるイベントです。スポーツの体験だけでなく、ハンドメイドのマルシェやワークショップ、絵本の読み聞かせなど、運動が好きな子も苦手な子も、親子で楽しめます。



子どもと親子限定の自由に遊べる
体育館開放もあるよ!

あそびに
来てね!

- 日時** 3月20日(水祝) 10:00~15:00
- 会場** 幸区役所 幸スポーツセンター (戸手本町 1-11-3)
- 申込方法** 一部のイベントは事前申込が必要です。詳しくは区役所か幸スポーツセンターのホームページを確認してください。

内容

親子バスケットボール、パラスポーツ体験、親子で体操、親子バランスポール、ベビーダンス、ベビーヨガ、川崎フロンターレドリブルチャレンジ、川崎フロンターレSDGsすごろく、ハンドメイドマルシェ・ワークショップ、川崎野菜販売 など(内容は一部変更になる可能性があります)



■ お問い合わせ：幸スポーツセンター 電話 044-555-3011

ペットの飼い主のみなさん “防災手帳”持っていますか?

地震等の災害に備え、皆さんは日頃からどのような対策をされていますか。災害発生時には、人だけでなくペットも危険にさらされます。自分のペットを守るだけでなく、周囲の迷惑にならないよう管理するのは飼い主の責任です。川崎市では、「ペットの飼い主のための防災手帳」を配布しています。日頃から防災用品の準備やしつけ、迷子対策をしっかり行い、災害に備えましょう。

飼い主と
ペットの
プロフィールを
記入できる

ペットのための
防災用品として
何を用意すれば
よい?

災害が
起きたら
どのように行動
するべき?



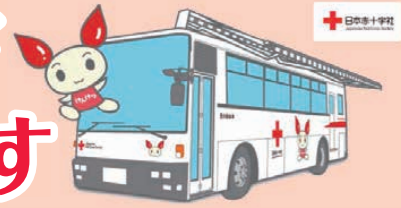
幸区役所衛生課
窓口にて配布
しています。
PDF版ダウンロード
はこちらから!



■ お問い合わせ：衛生課 電話 044-556-6681 FAX 044-556-6659



輸血用血液の在庫が 非常に厳しい状況です



現在、関東甲信越で輸血用血液の在庫数が減少しており、今年度で最も厳しい状況になっています。輸血用の血液は事故・手術のみならず、がんや白血病の治療にも利用されています。長期間の保存が難しく、毎日一定数の方の御協力が必要です。

血液使用量が増加しています！

神奈川県では、令和3年度から医療機関での輸血用血液製剤の使用量が増加しており、県内で使用される血液を確保することに苦慮しております。また、冬場は風邪をひくなど体調を崩す方が多く、例年献血のご協力が減少します。

貴方には人の命を助ける力があります ぜひ献血へ御協力をお願いいたします

血液は栄養や酸素の運搬など命を維持するために欠くことのできない機能を多く持っています。現在、血液の機能を完全に代替できる手段はないため、輸血は欠かすことができない治療法となっています。この状況が続くと、病気やけがで輸血を必要とする方への供給に支障を来す恐れがあります

幸区役所に 献血バスが来ます！

日時 **3月13日(水)**
10:00～11:30
13:00～16:00



献血 web サイト「ラブラッド」の アプリ版がリリース！

ラブラッドとは

ラブラッドは日本赤十字社と献血者をつなぐ、Web会員サービスです。Webサイト・アプリ、どちらからでも献血の予約、事前の問診回答などが可能になりました。献血会場での混雑の回避、滞在時間の短縮、接触機会の削減ができるので、安心して安全、より手軽に献血協力ができます。

スマホアプリ版が
はじまりました！



当日ご希望時間の3時間前まで400ml献血の予約も可能です

- 献血 Web 会員サービス「ラブラッド」会員の方はコチラから⇒
- 献血が初めての方
専用電話番号へ御連絡ください⇒ ☎ 0120-80-9995 (平日 9～17時)



献血の基準 詳細は神奈川県赤十字血液センター HP を御確認ください

- ① 年齢 16歳～69歳
※ 65歳～69歳の方は60歳～64歳の間に献血した方に限る
- ② 体重 男性：45kg～ 女性：40kg～
- ③ 血圧 最高血圧：90～180mmHg
最低血圧：50～110mmHg
- ④ 体温 37.5℃未満の方

※男性17歳以上、女性18歳以上で体重が50kg以上ある方は400ml献血での御協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染症対策として、献血をご遠慮いただく基準

- ① 感染した方：
症状消失後（無症状は陽性となった検査の検体採取日から）2週間以内の方
- ② 感染が疑われる方：
症状出現日から1週間以内及び症状消失から3日以内の方
- ③ 同居されている方が新型コロナウイルス感染者に該当し、発症日から1週間以内の方
- ④ ワクチン接種された方：
ノババックスは接種から24時間以内、ファイザー・モデルナは48時間以内、J&J・アストラゼネカは6週間以内の方

■ お問い合わせ：地域ケア推進課

電話 044-556-6643 FAX 044-556-6659

障害

高齢

役立つ 制度の ガイドブック

川崎市HPでも
ご覧いただけます!

右の3つの冊子は、区役所
高齢・障害課(2階①-②番窓
口)でも配布しております。



ご高齢の方へ



『こんにちは介護保険です』
介護保険の仕組みや保険
料等について紹介した冊
子です。



『高齢者福祉のしおり』
介護保険やそれ以外の高
齢者支援サービス・相談
先を紹介した冊子です。

上記2冊の
アクセス⇒



障害をお持ちの方へ



『ふれあい-障害福祉の案内-』
障害者(児)やそのご家族が
利用できるサービスや相談先
を紹介した冊子です。

「ふれあい」の
アクセス⇒



■ お問い合わせ：高齢者支援係 電話 044-556-6619 障害者支援係 電話 044-556-6654 精神保健係 電話 044-556-6695

令和5年度 幸区児童虐待防止推進 月間啓発講演会の動画配信



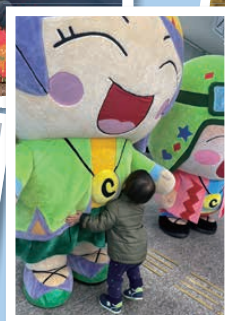
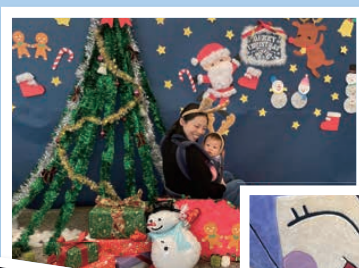
令和5年11月2日、「虐待する親が抱える苦しみの解放 ～子どもをたすけるために親をたすける～」をテーマとして、心理カウンセラーの松林三樹夫先生にご講演いただきました。YouTubeの『川崎市幸区チャンネル』にて動画配信しておりますので、ぜひご視聴ください。



■ お問い合わせ：地域支援課地域サポート係 電話 044-556-6693 FAX 044-555-1336

みんなで 子育てフェアさいわい 大盛況でした!

令和5年12月3日(日)に幸区役所で行われた、楽しい遊びを通して地域の人たちや親子同士が触れ合うイベント「みんなで子育てフェアさいわい」には、お天気にも恵まれ、多くの方にご参加いただきました。その様子を少しお届けします!



ご来場
いただいた皆様
ありがとう
ございました!

■ お問い合わせ：地域ケア推進課 電話 044-556-6730 FAX 044-556-6659

第6回 #想いをつなぐ

地域活動をされている方へのインタビューコーナー「#想いをつなぐ」。今回は「まことさがし」の代表・沼田 拓海さんにお話しをお伺いします。

まことさがし
代表 沼田 拓海 さん

——「まことさがし」ではどんな活動をされていますか？

月に1回「子どもの寺小屋&ボードゲーム会」を幸市民館（IDOBATA SPACE）にて開催しています。大人も勉強するということ子どもにも感じてほしいという想いがあり、この寺子屋は、子どもも大人も本や勉強道具を持ってきて、**学ぶ空間を共有できる場**になっています。もちろん勉強で分からないことがあればみんなで一緒に考えます。お勉強のあとは、みんなでボードゲームで盛り上がっています。

——お写真からも楽しい雰囲気が伝わってきます！この活動をはじめのきっかけはあったのですか？

幼少期から今に至るまで、友人や周りの大人たちが助けてくれたおかげで今の自分がある、と僕は心の底から思っています。今までの出会いを通して、生まれ育った環境は本当に人それぞれなのだということも痛感しました。

このような経験から、子どもたちの生まれた環境を変えることはできないけれど、**勉強の最初のスタート地点は一緒にしてあげたい**、という想いが芽生えたことがきっかけです。

——沼田さんの熱い想いがあったのですね。寺子屋で意識されていることはありますか？

特に**国語**を丁寧に教えるように意識しています。読解力が上がれば、いろんな分野の本を理解できて、**自分の力で世界を広げることができる**ので。

より詳しい活動について知りたい方は、HPをご覧ください。

お問合せ（沼田さん）
numata-takumi8427@outlook.jp



——メンバーは何人いらっしゃいますか？

大学生から社会人まで25人います。母校である下平間小学校や子ども文化センターのイベントにも顔を出して、同じく地域で活動されている方との繋がりも大事にしています。

——活動をはじめて1年ほどになるということですが、沼田さんの活動への「エネルギー源」はなんですか？

「恩返し」です。僕が今までしてもらってきたことを、いまの子どもたちにしてあげたいな、という気持ちです。

——最後に読者のみなさまにひとことを！

生まれ育ったこの土地で、たくさんの方に育てていただきました。その恩をいつまでも忘れずにできる限りのことをしていきたいと思っているので、見守っていただけると嬉しいです。

寺子屋



ボードゲーム会